

医療専門職派遣事業を活用した外部専門家との連携

医療専門職派遣事業を活用し、言語聴覚士の富田先生に御来校いただきました。今年度は、1～2学期にかけて全5回、お世話になりました。



今できることを。

明日もいっしょに。



こどもとおとなの きりりん
コミュニケーション支援相談室

代表 富田 朝太郎（とみた あさたろう）

TOMITA ASATARO

「こどもとおとなのコミュニケーション支援相談室きりりん」の公式 HP より抜粋

食えることやコミュニケーションの専門家である富田先生には、「クラスでできる『話す・食べる』ことの指導」について、専門的な視点から御助言をいただきました。

給食や授業を実際に見て回っていただき、緊張や不安の強い児童生徒に対しては、動画で様子を確認しながら、集団でできる「個に応じた支援・指導」について教えていただきました。



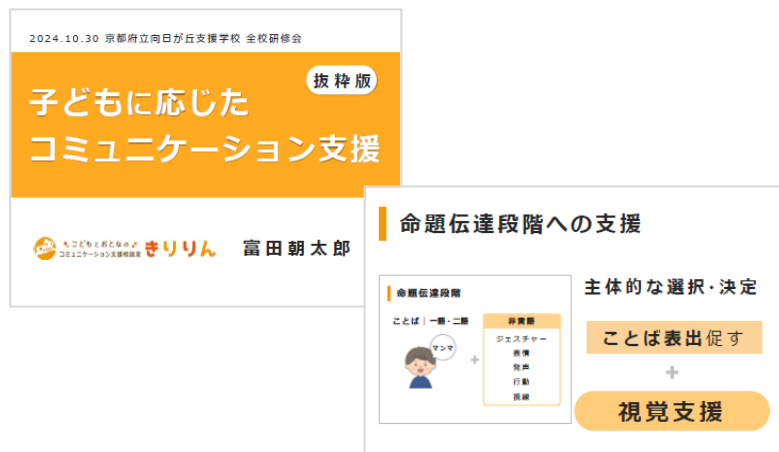
口腔ケアの相談



授業の見学風景

また、職員向けの研修会も全2回実施し、御講演いただきました。

第1回目は食べることに視点をあてた「口腔機能の基本構造と摂食場面でのリスク管理」について、第2回目はコミュニケーションに視点をあてた「対人関係・コミュニケーション支援の基本」について御講演いただきました。



第2回研修内容の資料の抜粋

食べることに視点をあてた第1回目では、口の構造や発達の話から、給食時のリスク管理として、誤嚥・誤飲・窒息という3つのリスクについて、本校の児童生徒の実態やこれまでに富田先生が目にした事例が盛り込まれた研修内容で、日々の給食指導を見直す機会となりました。話すことに視点をあてた第2回目では、コミュニケーションの発達段階や、支援の基本である、支援者間での情報の共有や対応の統一の大切さ等について学びを深める貴重な機会となりました。